



U N S T O P P A B L E
MOVIE

Z 9

Firmware Ver.3.00

制作スタイルにフィットする、最強の動画撮影システム。

ドラマ、CM、MVなど、画づくりを追求する映像クリエイターに

8.3K 60p対応の12bit N-RAW

ProRes RAW HQの1/2のファイルサイズでより長時間の記録が可能。画質を「High」、「Normal」から選べます。8.3K (8256×4644) では8K DCI、8K UHDのコンテンツ、4.1K (4128×2322)、5.4K (5392×3032) では4K DCI、4K UHDのコンテンツを制作可能。4K動画制作時にはズームやパン、トリミングなどの効果を加えることもできます。また、8.3K 60pを使って2倍(30p編集時)、2.5倍(24p編集時)、4.1K 120pを使って5倍(24p編集時)のスローモーション表現も可能です。

ProRes RAW HQ (4.1K 60p) に対応

編集負荷が低いため、効率的に高画質な映像を制作できます。

少人数でのオペレーションに最適なシステム

小型・軽量で、実用的な高性能AF、高性能VRを搭載。最少人員で最高画質のフッテージが得られます。

※ RAW 動画、8K UHD、4K UHD 120p/100p、ProRes 422 と H.265 のフル HD 120p/100p 時は、電子手ブレ補正非対応。

12bit RAW動画時にプロキシー用ファイルを同時記録

N-RAW、ProRes RAW HQ時には、画像サイズ1920×1080のH.264 8bit動画をMP4形式で同時記録します。

また、階調モードを「SDR」と「N-Log」から選択でき、「ビューアシスト」機能を用いると、撮影画面やカメラでの再生映像は簡易的な階調補正を適用して適度なコントラストで表示します。



撮影・編集: BLUESNIFF

より手軽に自分の画づくりを追求したい映像クリエイターに

10bit ProRes 422 HQ (4K UHD) に対応

編集用の中間ファイルとして広く使われている動画記録形式。4:2:2での記録が可能です。フレーム間圧縮を行わないALL-Iにより、ファイルサイズは大きくなるものの、手軽に高画質な映像が得られます。

ワンマンオペレーションに最適なシステム

小型・軽量で、実用的な高性能AF、高性能VRを搭載。一人でもどこにでも持ち出し、どこでも最高画質の映像が得られます。

階調モード「N-Log」を選択可能

ProRes 422 HQ、H.265 (10bit) 時にも、N-RAW、ProRes RAW HQ時同様、階調モードを「SDR」と「N-Log」から選べます。撮像素子のダイナミックレンジを有効に活用できる「N-Log」を使えば、白とびや黒つぶれが起きやすいシーンでも階調を残した撮影が可能です。10bitとの組み合わせで使用すれば、RAW動画よりも手軽にグレーディング可能。N-Log用の3D LUTも使用できます。

HLG画質調整 (H.265 10bit時)

H.265 10bit時には、HDR放送などに使用されるHLG (Hybrid Log Gamma) 動画を撮影可能。【輪郭強調】、【ミドルレンジシャープ】、【明瞭度】、これらをバランスよく一括調整できる【クイックシャープ】、さらに【コントラスト】、【色の濃さ(彩度)】、【色合い(色相)】と、多岐にわたって映像の仕上がりを調整できます。「ビューアシスト」機能を用いると、撮影画面やカメラでの再生映像は簡易的な階調補正を適用して適度なコントラストで表示します。



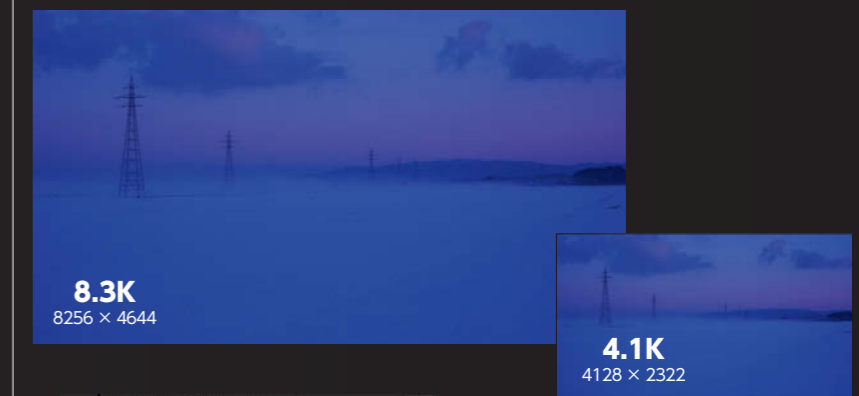
撮影協力: 牧阿佐美バレエ団

高い機動力を発揮できる、12bit RAW動画の内部記録^{※1}

豊かな階調を活かしてハイクオリティなグレーディングができる12bit RAW動画、「N-RAW」と「ProRes RAW HQ」を搭載。クロップなしで8.3K 60p (N-RAWのみ対応)、4.1K 120p (N-RAWのみ対応)。ProRes RAW HQは4.1K 60pに対応のカメラ内記録が可能です。外部モニターを用いないコンパクトなシステムで撮影ができ、高い機動力を発揮します。

小ファイルサイズと幅広いダイナミックレンジを両立したN-RAWは、EDIUS X ver.10.32^{※2}以降 (Grass Valley社)、DaVinci Resolve ver.17.4.6以降、DaVinci Resolve Studio 17.4.6以降 (Blackmagic Design社)^{※3}での編集が可能。一般的な動画記録形式ProRes RAW HQは、マルチカメラ制作をサポートします。さらに、RAWファイルの生成と同時に、転送やプロキシー動画に適した、オフライン編集などに便利なフルHDのMP4も記録可能です。

- ※1 「ProGrade Digital COBALT 650GB」および「ProGrade Digital COBALT 325GB」の使用を推奨。
- ※2 Windows版のみ対応。RAWデータは10bitに変換されます。メディアプレイヤー「Mync」で、8K N-RAWの撮影したままの映像を確認できます。
- ※3 8.3Kの書き出しはDaVinci Resolve Studio 17.4.6以降対応。
 - N-RAWの圧縮にはintoPIX社の技術を使用しています。



安心して長時間の記録ができる、世界最長^{※1} 2時間を超える内部記録

効率的な放熱技術により最長125分^{※2}の8K UHD 30p^{※3}動画の記録が可能。インタビューやステージ上で展開されるパフォーマンスの記録など、長時間途切れることなく映像を記録したい場合に便利です。NIKKOR ZのS-Lineレンズによる卓越した解像力を活かして、被写体のディテールを画面の隅々まで克明に描写できます。

- ※1 2021年10月28日現在、ミラーレスカメラにおいて、ニコソ調べ。
- ※2 Li-ionリチャージャブルバッテリー EN-EL18d使用、温度23℃時、電源オフからオンに切り換えて撮影した場合。動画撮影時は高速書き込み速度のCFexpress Type Bカード推奨。
- ※3 FXベースの動画フォーマットのみ。

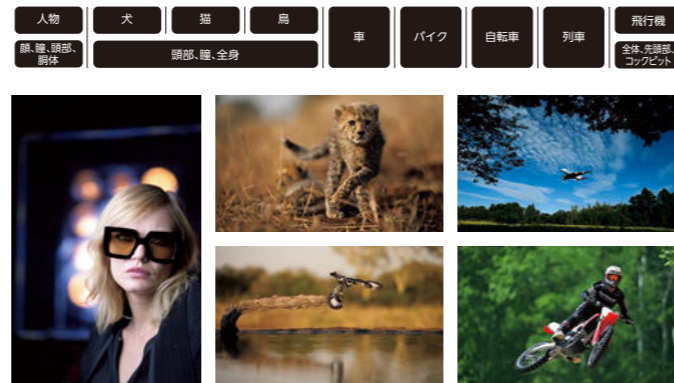
動体に強い高性能AFと手ブレ補正(VR)機構で、ワンマンオペレーションの可能性を拡大。

優れた被写体検出で、AFで狙った被写体を捉え続ける

Z 9は世界最多*1 9種類の被写体検出*2が可能な、動画撮影の常識を覆す実用的なAFを実現しています。人物、犬、猫、鳥、車、バイク、自転車、列車、飛行機を検出。ポートレート、ペットなどの動物からスポーツや乗り物など高速で動く被写体までの幅広い撮影で、ワンマンオペレーションでもピント合わせをカメラに任せて、構図やズームに集中できます。さらに、人物検出では従来よりも小さなサイズの瞳を検出してAF可能なため、8.3Kの大きな画像からズームやパン、トリミングなどの効果を加えた4K動画を制作する際にも効果的です。ゴーグルやサングラス越し、顔が逆さまの状態でも瞳を検出。また、体操の床運動選手が宙返りをして、AFが顔を見失うような激しい動きのあるシーンでも、自動的に頭部や胴体を検出してピントを合わせ続けます。

*1 2021年10月28日現在、ミラーレスカメラにおいて、ニコン調べ。
*2 被写体検出は、ワイドエリアAF(S)、(L)、オートエリアAF、ターゲット追尾AFで動作します。動物の検出は、犬、猫、鳥以外でも、類似した動物に枠が表示されることがあります。

9種類の被写体検出



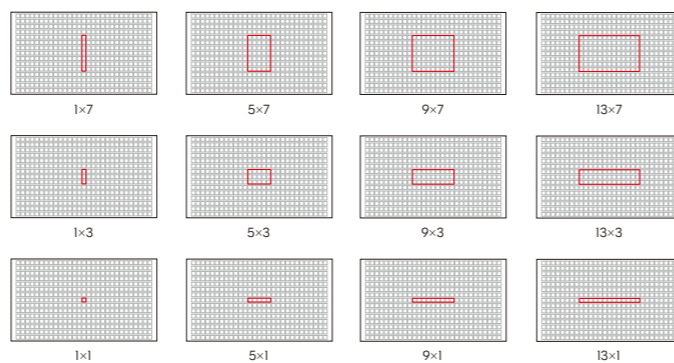
撮影シーン、被写体などに合わせてAFエリアのサイズ・位置を選べる

被写体の動きや、撮影画面内に入り込むことが想定される障害物などに合わせて、動画撮影時には[ワイドエリアAF]のAFエリアサイズを12パターンから選び、位置を設定できます。被写体検出にも対応しているため、例えばハードルを越えて迫るランナーを正面から捉え続けるようなシーンでも、AFエリアを上側に配置することでハードルに影響されることなく、カメラ任せでアスリートの瞳にピントを合わせ続けられます。



[13×3] ● 画像はイメージです。

12パターンのAFエリアサイズ



AF-CモードでAFのON/OFFを思い通りに制御可能

フォーカスモードAF-Cを使えば、動画撮影中にAF-ONボタンを押して、静止画撮影と同様の操作感でAFの開始と停止を思い通りに制御可能。AF追従感度・AF速度の設定と組み合わせることで、「フォーカス・プルテクニック*」を用いたより印象的なシーンも撮影できます。フルサイズ撮像素子とNIKKOR Z レンズによる浅い被写界深度と美しいボケを効果的に活用できます。

フォーカスモードは静止画撮影と共通のAF-S、AF-C、MFに加え、被写体の動きや構図の変化に合わせて常にピントを合わせ続ける、動画専用のAF-F(フルタイムAF)も選択可能です。

* 画面内のある被写体から別の被写体にピントを合わせ変えることで、その時点の主たる被写体を強調する撮影手法。

ピント位置を素早く切り換えられるメモリーリコールの複数点对応

対応レンズ*使用時に、フォーカス位置を登録(メモリーセット)し、[フォーカス位置の呼び出し]を割り当てたカメラやレンズのカスタムボタン、レンズのFnリングで、登録した位置に瞬時にピントを合わせられる「メモリーリコール」機能。複数のピント位置が登録可能になったため、例えばMVの撮影でボーカル、ベース、ギターの立ち位置を登録しておくと、瞬時にフォーカス位置を切り換えてピントが合った映像を撮影できます。[フォーカス位置の呼び出し]は、割り当てるすべてのボタンで同じフォーカス位置を呼び出せる[一括登録]と、割り当てるボタンごとに異なるフォーカス位置を呼び出せる「個別登録」が選べます。

* 対応レンズ:NIKKOR Z 14-24mm f/2.8 S、NIKKOR Z 24-70mm f/2.8 S、NIKKOR Z 24-120mm f/4 S、NIKKOR Z 70-200mm f/2.8 VR S、NIKKOR Z 100-400mm f/4.5-5.6 VR S、NIKKOR Z 50mm f/1.2 S、NIKKOR Z 400mm f/2.8 TC VR S、NIKKOR Z 400mm f/4.5 VR S、NIKKOR 600mm f/4 TC VR S、NIKKOR 800mm f/6.3 VR S、NIKKOR Z MC 105mm f/2.8 VR S (2023年1月19日現在)。レンズのファームウェアを最新版にバージョンアップしてください。

様々な撮影シーンでAF精度がさらに向上

斜めのパターン、低コントラスト・低周波のパターン、微細なパターンなど、従来は検出が困難だったシーンでのピント検出力が向上しており、高精度なピント合わせが可能です。また、手前に新しい被写体が割り込んだ際、いったん割り込み被写体にフォーカスが移っても、元の被写体を捉えると同時に素早くフォーカスが復帰。さらに、動画ではフリッカー低減機能動作時にも、AF露出制御の最適化によりAFの低輝度性能が向上します。

表現意図に合わせてAF速度、AF追従感度を設定可能

ピント合わせの速度を11段階で設定でき、人物にゆっくりピントを合わせるなど意図に合わせたスムーズな映像表現が可能です。高速でピントを合わせる[AF-ON(高速)]と、設定した速度でピントを合わせる[AF-ON]を異なるカスタムボタンに割り当てておくと、フォーカスモードがAF-Cのときに用途に合わせて2種類のAF速度を使い分けられます。また、ピント合わせの感度を7段階で設定可能。ピントを合わせている被写体からフォーカスポイントが一時的に外れた時、[7(鈍感)]は元の被写体からピントが外れにくく、[1(敏感)]はフォーカスポイントの範囲内にある他の被写体にすぐにピントが合います。



AFを一時的に固定できるフォーカスロック

[AF-L]を割り当てたカスタムボタンを押している間はフォーカスロックが可能。ピント位置を固定することで、画面内の主要被写体に別の被写体が重なるようなシーンでも、主要被写体にピントが合い続ける映像表現が容易に行えます。

リングの回転方向変更など、快適なマニュアルフォーカス撮影に配慮

Z マウントのAFレンズ装着時には、フォーカスリングやコントロールリングでピントを合わせるときの回転方向を逆方向に変更可能。使い慣れた回転方向で快適にピント合わせができます。また、対応レンズ*使用時にはMFのリニア操作が可能。リングを回す速さにかかわらず、ピント位置が回転角度に応じて移動するため、動画撮影で何度も同じシーンを撮影する場合などに目的の位置により容易にピントを合わせることができ、MFでのピント合わせの失敗を防げます。

* 対応レンズ:NIKKOR Z 17-28mm f/2.8、NIKKOR Z 24-70mm f/2.8 S、NIKKOR Z 24-120mm f/4 S、NIKKOR Z 70-200mm f/2.8 VR S、NIKKOR Z 100-400mm f/4.5-5.6 VR S、NIKKOR Z 20mm f/1.8 S、NIKKOR Z 24mm f/1.8 S、NIKKOR Z 35mm f/1.8 S、NIKKOR Z 50mm f/1.2 S、NIKKOR Z 50mm f/1.8 S、NIKKOR Z 85mm f/1.8 S、NIKKOR Z MC 105mm f/2.8 VR S (2023年1月19日現在)。レンズのファームウェアを最新版にバージョンアップしてください。

NIKKOR Z 70-200mm f/2.8 VR S



フォーカスポイントを自分で選べるタッチAF、速度可変のフォーカスポイント移動

画像モニターのタッチした位置にフォーカスポイントが移動してピントを合わせます。AFエリアモードを[ターゲット追尾AF]または[オートエリアAF]に設定している場合は、タッチした位置にある被写体にピントを合わせ、追尾を開始します。

また、マルチセレクターやサブセレクターを使ってフォーカスポイントの移動も可能。移動速度を[遅い]、[標準]、[速い]から選択でき、厳密にピントを合わせる対象を選択したい風景撮影では[遅い]、被写体の動きの速いスポーツ撮影では[速い]など、状況に応じて設定し、ストレスなくフォーカスポイントを移動できます。



マニュアルフォーカスでのピント確認が容易な「フォーカスピーキング」

マニュアルフォーカスで意図通りのポイントにピントを合わせたいとき、ピントが合っている部分の輪郭を色付きで表示する「フォーカスピーキング」表示機能で、どこにピントが合っているかを簡単に確認できます。表示色は被写体の色に応じて赤、黄、青、白から選択可能。検出感度も3段階で調節できます。

ジンバルなしでも安定した映像が得られる効果的な手ブレ補正

動画撮影中は、5軸補正のボディー内センサーシフト方式VR、ボディー内VRと2軸補正のレンズシフト方式VRが連動するシンクロVRだけでなく、動画専用の電子手ブレ補正*1も使用可能です。Z 9ではEXPEED 7の採用により電子手ブレ補正の性能が大幅に進化。特にNIKKOR Z レンズ使用時の手持ち撮影の揺れによるブレを補正し、ジンバルを用いなくても、歩きながらの撮影などでより安定した映像が得られます。また、広角レンズで見られがちな映像周辺部のゆがみも軽減*2できます。

*1 電子手ブレ補正使用時、レンズに表記されている焦点距離の約1.25倍のレンズに相当する画角になります。RAW動画、8K UHD、4K UHD 120p/100p、ProRes 422とH.265のフルHD 120p/100p時は非対応。
*2 NIKKOR Z レンズ使用時。



多彩なアプローチで映像品質を高める、豊かな表現力。

映像表現の可能性を広げる「ハイレゾズーム」**[NEW]**

4K動画撮影時に、最大サイズ8Kで撮影しながらクロップすることで、一般的な電子ズームや撮影後の編集による拡大とは異なり、解像感を保ったまま最大2倍までのズームが可能。レンズの望遠端を超えるズームも高画質で行えます。使用するレンズを問わずズームが可能になるため、単焦点レンズ使用時には、開放F値1.2などの非常に浅い被写界深度を活かしながらズーム表現を楽しむこともできます。また、カメラのFn1ボタン/Fn2ボタンや、レンズのFnリング/コントロールリングに「ハイレゾズーム」を割り当てることも可能。ボタン操作によるズーム時には、手動では得られない一定速度*の滑らかさで、コントロールリング使用のズーム時には表現したい速度でズームできます。

* 設定でズーム速度を「低速」、「中速」、「高速」から選べます。



ハイレゾズームの実写映像をご覧ください。

<https://youtu.be/T1kLjp6mieQ>

8Kオーバーサンプリングによる高解像4K UHD 60p/50p動画

画像処理エンジンEXPEED 7の高度な信号処理により、8Kで読み出したデータをオーバーサンプリングして、4K UHD動画を生成します。60p*/50p*/30p/25p/24pでの撮影時に対応。被写体の細かい構造まで緻密に再現した、大画面での再生でも解像感が高く見える高画質な映像は、風景を主題にした作品などに最適です。

* 60p/50pは「オーバーサンプリングの拡張」をONにする必要があります。



オーバーサンプリング ON

オーバーサンプリング OFF



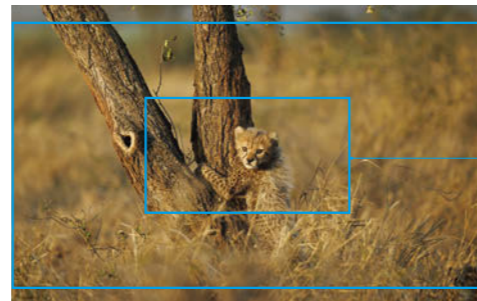
動画撮影にも「高周波フリッカー低減」機能を適用可能**[NEW]**

高周波LED使用のビルボードに囲まれた劇場やスポーツスタジアムなどでもちらつきの少ないきれいな映像を撮影できる「高周波フリッカー低減」機能。マニュアルで絞りを調整するとISO感度が自動的に変わって露出を維持。1/8000秒～1/30秒の間ではシャッタースピードを通常より細かいステップ幅で調整できるため、フリッカーの周期と一致するシャッタースピードを探ることが可能になり、フリッカー縞の発生を抑えて思い通りの映像を撮影できます。

音声記録可能、クロップなしの4.1K、4K UHD 120pのハイフレームレート撮影

4.1K (N-RAW)、4K UHD (H.265) 時にも、スローモーション再生用素材の取得に適した120pのハイフレームレート撮影が可能。音声記録もできるため、通常時の速度の滑らかな映像としても使用できます。120p時最大125分までの内部記録に対応。[FXベースの動画フォーマット]では映像がクロップされないため、パースの効いた広角レンズなどの表現力を最大限活かします。撮像範囲は、使用するレンズの約2.3倍の焦点距離の画角に相当するサイズにも設定でき*、レンズ交換せずに被写体を大きく写すことも可能です。

* N-RAWは「画像サイズ/フレームレート」で[2.3×]がついた項目を選ぶと、フルサイズの焦点距離の約2.3倍に相当する画角になります。H.265は、「画像サイズ/フレームレート」を[3840×2160 120p]、[3840×2160 100p]、[1920×1080 120p]、[1920×1080 100p]に設定している場合に、「撮像範囲設定」を[DX]に設定するかDXレンズを装着すると、フルサイズの焦点距離の約2.3倍に相当する画角になります。



[2.3倍]時の撮像範囲
FXベースの動画フォーマット

映像表現の幅を広げるMモード時の「シャッタースピード延長」

通常は「1/フレームレート」秒以上の高速に制限される動画撮影時のシャッタースピードを、撮影モードM時に、1/4秒まで低速に設定できます*。ほのかな光を放ちながら飛び交う蛍や、オーロラ、星景など、極端に暗くて明瞭に映せない場合でもより明るく撮影できるほか、ISO感度の上昇を抑えられるため、よりノイズの少ない映像が得られます。また、歩く人物など動く被写体を回想シーンのように見せたりする、ブラーを活かした表現が可能です。

* 120pおよび100pに設定している場合は変更されません。

1/6段ステップで細かく調整できる* Mモード時のISO感度

撮影モードM時の動画のISO感度は、ISO 64～25600の間を1/6段ステップで細かく調整可能。感度を必要以上に上げずに明るさを調整できるため映像のノイズ感が大きく変わらず、他のカットとのつながりがよくなります。

* ISO感度の拡張感度 (Hi, Lo) 設定時を除く。

シャッタースピードと絞りを固定して適正露出が得られるMモード時の「感度自動制御」

明るさが急激に変化するシーンを1カットで撮影するような場合に、被写体のブレ具合と被写界深度を一定にしたいときには、マニュアル露出でシャッタースピードと絞りを固定し、「感度自動制御」(ISO 64～Hi 2.0)を利用することで自動的に適正露出が得られます。感度が高くなりすぎないように「制御上限感度」(ISO 100～Hi 2.0)の設定も可能です。

輝度差の大きいシーンも見た目に近い明るさを再現する「アクティブD-ライティング」*

ハイライト部とシャドー部の輝度差が大きい場合でも、白とび、黒つぶれの両方を抑えながら適度なコントラストを保ち、見た目に近い階調を再現します。暗い室内から外の風景を撮影するときや逆光時の撮影、直射日光下の海辺など明暗差の激しいシーンを撮影するときに効果的です。

* ISO感度が高感度 (Hi 0.3～Hi 2.0) のとき、および感度自動制御の制御上限感度がHi 0.3以上に設定された場合は機能しません。



動画撮影時にも効果的なピクチャーコントロールシステム

ポストプロダクション用素材映像にも適した「フラット」

ピクチャーコントロール「フラット」は被写体の色や輝度、テクスチャーの情報を豊富に取得でき、比較的軽微な調整作業で、的確に意図を反映した映像制作が可能。撮影した映像を積極的に調整、加工する場合に適しています。

動画に最適化した、ワークフローを効率化する「オート」

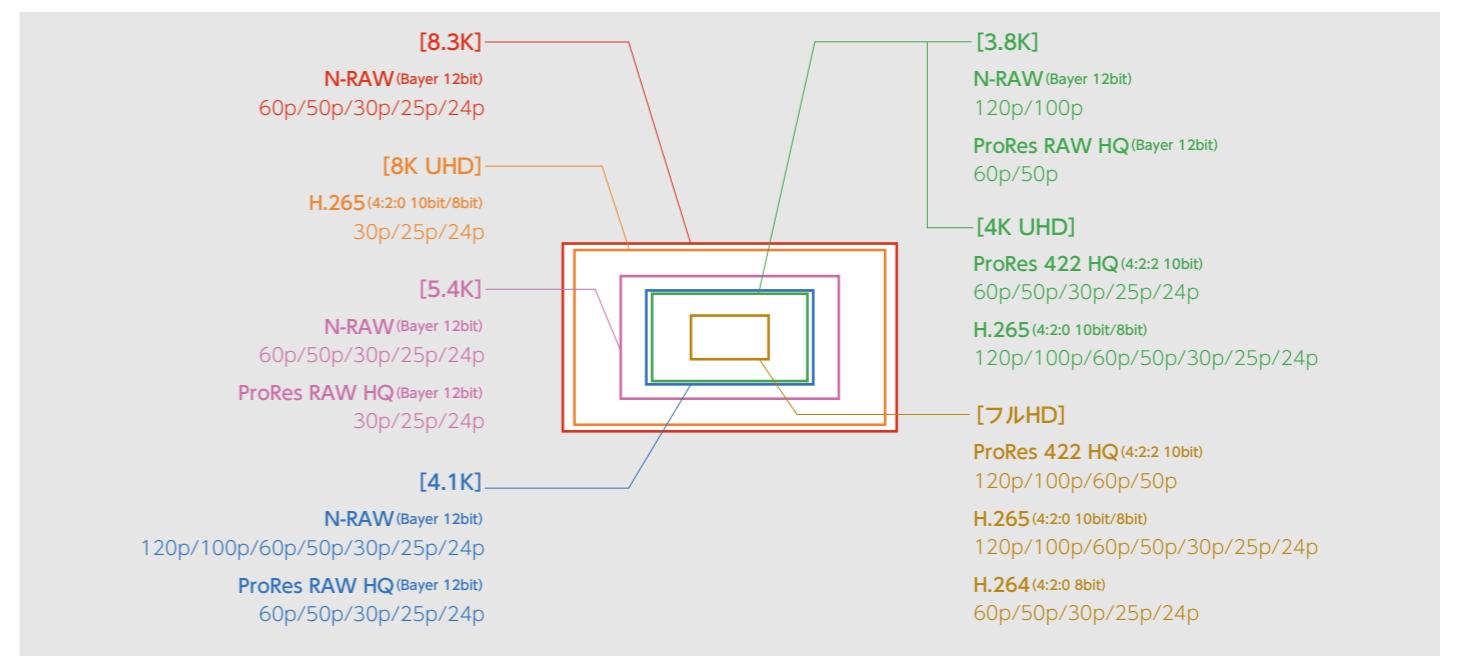
カラーコレクションなしでも済むように、動画として好ましい画づくりを目指したZ 9のピクチャーコントロール「オート」の動画画質。静止画モードの「スタンダード」を元にした「オート」とは異なり、動画モードでは「ニュートラル」をベースにして、コントラストは控え目に、色は鮮やか目に、色合いや階調をカメラが自動的に調整します。

表現力豊かなCreative Picture Control

多彩な画調で独創的な映像表現を可能にする、下記20種類の「Creative Picture Control」を搭載。効果の度合い(適用度:0～100・10ステップ刻み)も調整できます。

ドリーム、モーニング、ポップ、サンダー、ソニー、ドラマ、サイレンス、プリーチ、メランコリック、ピュア、デニム、トイ、セピア、ブルー、レッド、ピンク、チャコール、グラフィック、パイナリー、カーボン

用途に合わせて選べる多彩な動画記録形式



画像サイズ

[8.3K] 8256×4644、[8K UHD] 7680×4320、[5.4K] 5392×3032、[4.1K] 4128×2322、[3.8K] 3840×2160、[4K UHD] 3840×2160、[フルHD] 1920×1080

優れた操作性を提供する、 ニーズを超える機能・装備。



アングルの自由度が高い 縦横4軸チルト式画像モニター

画像モニターに縦横4軸のチルト機構を採用。横位置では画面を上90度、下43度、縦位置では上90度、下23度傾けることができるため、画像モニターの表示を確認しながら、多彩なアングルから容易に撮影できます。縦位置での撮影時には、画像モニターと電子ビューファインダー内の情報表示類が縦位置表示になるため、設定確認も簡単です。

直感的に操れる画像モニターの タッチ操作、グローブモード

画像モニターにはタッチパネルを採用。タッチするとその場所にピントを合わせるタッチAFをはじめ、様々な設定の変更、項目や数値の選択、動画の再生など、多彩なタッチ操作が可能です。タッチ感度が高くなり、寒冷時などにグローブをしたままでもタッチ操作がしやすくなる「グローブモード」も設定できます。

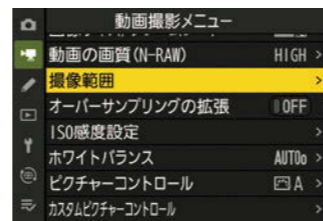
i ボタンで呼び出し素早く確認できる「動画情報表示」

iメニューのカスタマイズに「動画情報表示」を設定すると、動画撮影時の各種設定を一覧で確認できます。一画面で素早く確認できるため時間を短縮でき、ドキュメンタリーなど時間のない撮影現場で重宝します。出力状況(画像サイズ/フレームレート)も確認できるため、外部モニターを使用する現場でも便利です。



静止画とは独立した動画だけの設定で 撮影できる動画モード

動画の設定は、静止画の設定とは独立した専用の「動画撮影メニュー」で行います。静止画⇄動画を切り換えてもそれぞれの設定で撮影できるため、静止画と動画両方を扱うマルチメディア制作の撮影効率を向上させます。また、好みに合わせて操作性などをカスタマイズできる「カスタムメニュー」も動画専用の設定が可能です。



動画カスタムメニュー(g)

g1: iメニューのカスタマイズ	iボタンで呼び出せるiメニューの項目を設定できます。[動画情報表示]を設定することもできます。
g2: カスタムボタンの機能	カメラのボタンやサブセレクター、レンズのコントロールリングなどに特定の機能を割り当てられます。
g3: 操作のロック	露出の設定またはフォーカスポイントをロックできます。
g4: AFエリアモードの制限	フォーカスマードボタンを押しながらサブコマンドダイヤルを回して選べるAFエリアモードを設定できます。
g5: フォーカスマードの制限	フォーカスマードを固定できます。
g6: AF速度	ピント合わせの速度を設定できます。
g7: AF追従感度	被写体にピントを合わせる感度を1~7の範囲で設定できます。
g8: ISO感度ステップ幅拡張(Mモード)	ISO感度のステップ幅を1/6段に変更できます。
g9: シャッタースピード延長(Mモード)	撮影モードM時のシャッタースピードをより低速に設定できます。
g10: ビューアシスト	階調モードを[HLG]または[N-Log]にしている場合にカメラの撮影画面を簡易的に階調補正して表示できます。
g11: ゼブラ表示	撮影画面内の指定した輝度の部分を斜線で表示できます。
g12: ゼブラ表示の検出モード制限	ゼブラ表示で斜線表示する輝度の範囲を設定できます。
g13: ガイドラインの種類	撮影画面に表示する構図用ガイドラインの種類を選べます。
g14: 輝度情報の種類	撮影画面に表示する輝度情報の種類を設定できます。
g15: 撮影画面カスタマイズ(画像モニター)	DISPボタンを押して画像モニターに表示する画面を設定できます。
g16: 撮影画面カスタマイズ(ファインダー)	DISPボタンを押してファインダーに表示する画面を設定できます。
g17: 動画撮影中の赤枠表示	動画記録時に、記録中であることを示す赤枠を撮影画面の周囲に表示できます。

「ウェーブフォームモニター」表示も採用した 充実の露出確認機能

露出確認用に、新たに「ウェーブフォームモニター」表示を搭載。従来の「露出インジケータ」、「ゼブラ表示」、「RGBヒストグラム」と使い分けて、的確な露出確認が可能です。

「ウェーブフォームモニター」表示では、撮影画面のどの位置で白とびしているかが分かるため、窓抜けや照明など原因の特定が容易。N-LogやRAW撮影など、適正露出が分かりにくい撮影に便利です。表示サイズは2種類から選べます。

「ゼブラ表示」は、高輝度領域に加え中間輝度領域も斜線表示が可能。人物の肌の輝度レベルを合わせるのに便利です。高輝度、中間輝度とも、検出の範囲(どの程度の明るさの部分を斜線で表示するか)の設定が可能。斜線表示の向きも、被写体の模様や質感に合わせて2種類から見やすい方を選べます。



マルチセレクターで露出補正/パワー絞りが可能

マルチセレクターの上下押し操作に、露出補正またはパワー絞りを割り当てられます。朝日が昇る情景や、暗いところから明るいところへカメラを振ったときのような輝度が極端に変化するシーンでも、動画専用の緩やかな露出制御で明るさが滑らかに変化する映像が得られます。Fn1ボタン(+補正)とFn2ボタン(-補正)に「露出補正」*1機能を割り当て、動画撮影中にISO感度の制御による滑らかな露出補正も可能。Fn1ボタン(開放側)、Fn2ボタン(小絞り側)には「パワー絞り」*1*2機能も割り当てることができ、動画を撮影しながら明るさと被写界深度を滑らかに変更できます。

*1 動画ライブビュー時および動画撮影中に、機能を割り当てたボタンの操作で、無段階で滑らかに調整可能。
*2 露出モードA、M時のみ動作。

マルチセレクター



Fn1ボタン/Fn2ボタン



レンズのフォーカスリングと コントロールリングの機能を入れ換え可能

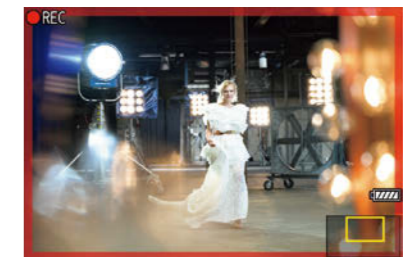
対応レンズ*使用時にマニュアルフォーカスを使用しない場合は、レンズのフォーカスリングとコントロールリングの機能の入れ換えが可能。コントロールリングに割り当てた機能を、フォーカスリングを回して使用できます。より操作しやすい、カメラボディに近い位置にあるフォーカスリングで、絞りやISO感度などの設定操作ができます。

*対応レンズ: NIKKOR Z 70-200mm f/2.8 VR S (2023年1月19日現在) レンズのファームウェアを最新版にバージョンアップしてください。

記録時の拡大表示は拡大率の選択が可能

動画記録中の拡大表示の倍率を50%、100%、200%から選択可能*。撮影シーンに応じて最適な拡大率を選べます。また、動画再生時にも一時停止中に拡大表示が可能。正確なピント合わせが求められる8K UHD・4K UHD動画撮影時にも、カメラで容易にピント確認ができます。

* 動画の画像サイズを1920×1080に設定している場合、50%の拡大表示はできません。また、RAW動画撮影時は拡大表示できません。



50%



100%



200%

自分好みにアレンジできる豊富なボタンカスタマイズ

カメラのボタンやサブセレクター、レンズのコントロールリングなどに特定の機能を割り当て、好みに合わせて使いやすさをアレンジできるボタンカスタマイズ。[レンズのFnリング(右回し)]、[レンズのFnリング(左回し)]、[レンズのメモリーセットボタン]にも機能の割り当てができ、幅広いカスタマイズが可能です。



再生時の映像送り量のカスタマイズ

動画再生時にメイン・サブコマンドダイヤルで映像を送る際の送り量を、秒(2秒/5秒/10秒)またはフレーム(1コマ/5コマ/10コマ)単位でカスタマイズできるため、見たい瞬間を素早く簡単に見つけられます。

快適な動画撮影をサポートする、 行き届いた多彩な機能。

ライブビュー情報表示を消灯して 構図や画づくりに集中できる

画像モニターとファインダーの設定情報(アイコンや撮影情報)は表示/非表示を選択可能。非表示にすると、撮影画面の端から端までを確認しやすくなります。構図用のガイドラインを表示させることも可能です。



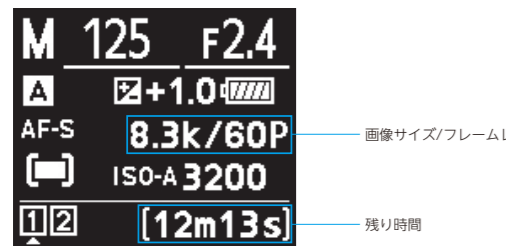
動画記録中の赤枠表示で「逆REC」の回避をアシスト

録画しているつもりでできていなかったり、録画していないつもりで不要な映像を記録していたり。そんな録画ミスを回避するため、動画記録中にはファインダー、画像モニターともに、ライブビュー画面の周囲に赤枠を表示できます。記録中であることが判別しやすく、記録ミスを防ぎやすくなります。



ボディ上部の表示パネルで 「残り時間」などの動画情報を確認可能

外部モニターを装着したり、リグを組んだりして画像モニターが確認しづらい場合でも、「画像サイズ/フレームレート」などの動画情報を表示パネルで確認可能。カード交換のタイミングが分かりやすい「残り時間」(メモリーカードに記録できる残り時間の目安)も確認できます。



画像サイズ/フレームレート

残り時間

CFexpressカード内の全データを完全消去できる 「物理フォーマット」機能【NEW】

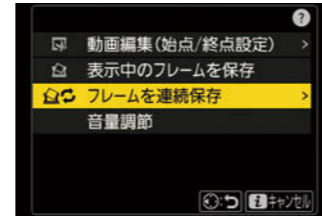
CFexpressカードの書き込みや読み出しの速度が遅くなったと感じる場合に有効な、「物理フォーマット」機能*を導入。従来の「クイックフォーマット」がファイル管理情報の変更のみを行うのに対し、「物理フォーマット」はカード内の全ての記憶領域を初期化し全データを完全に消去します。書き込み、読み出し速度を回復させたい時の他、カードを譲渡/廃棄する際にもおすすめです。

* 対応CFexpressカード使用時。

動画から秒数を指定して JPEG画像を切り出せる[フレームを連続保存]

H.265 8bit、H.264 8bitで記録した動画は、再生一時停止時、表示しているフレームから指定した秒数の範囲のフレームを一括して切り出し、JPEG画像として保存可能。切り出す秒数は1秒、2秒、5秒、10秒から指定できます*。

* 切り出すコマ数は動画のフレームレートにより異なります。



臨場感あふれる音声収録ができる充実したサウンドコントロール

内蔵ステレオマイクや外部マイクからの音声を、臨場感あふれる24bitで記録できます(リニアPCM時)。マイク感度(20段階)は音声レベルインジケーターで視覚的に確認しながら、動画撮影中でも調整可能。大音量の環境下でマイク感度を減衰させて音割れを抑えるアッテネーターも搭載しています。また、市販のステレオヘッドホンで音声のモニター(音量30段階)も可能です。さらに、楽器演奏や街のざわめきなど幅広いシーンに適した[広

暗いシーンでの撮影をサポートする便利機能

AFの低輝度限界は-6.5EV。肉眼では被写体の状況を細かく判別できないほどの暗さでも、AFでのピント合わせができます。撮像範囲はファインダーおよび画像モニターの白い画面枠表示で確認可能。また、星景のような暗い場所での撮影でも、設定や画像確認に必要なボタンはイルミネーションで明確に視認できるため、昼間と同じようにスムーズな操作が可能です。さらに、暗さに目が慣れたときにメニューや被写体を見やすくする「赤色画面表示」を搭載しており、明るさを抑えた赤色の表示で目の負担を軽減します。

ボタンイルミネーション/赤色画面表示



他の動画素材との同期を容易にする「タイムコード出力」

他の動画素材との同期や、映像と音声の同期を容易にする「タイムコード」を、ファイル形式がN-RAWならびにMOVの動画データに記録できます。「タイムコード」と実時間のズレを解消する[ドロップフレーム]にも対応しています。

複数のZ 9の映像と音声の同期が簡単にできる 「タイムコード同期」【NEW】

ワイヤレスリモートコントローラー WR-T10* (別売) を使用して、複数のZ 9のタイムコードを、ボタンを押すだけで同期させることができます。複数のZ 9の映像と音声の同期が簡単にでき、ポストプロダクションでのワークフローの効率化が図れます。

* WR-R11a (別売) またはWR-R10 (WR-A10併用。いずれも別売・販売終了品) 装着時。



様々な機材とのタイムコード同期が可能な UltraSync BLUE対応【NEW】

Bluetooth接続のUltraSync BLUE (ATOMOS社製) にも対応しており、機種が異なる複数のカメラや、外部オーディオレコーダーのタイムコード同期も可能。様々な機材との同期が可能になることで、さらに多様な撮影現場でZ 9が活躍します。



DEITY社製マイクロホン[V-Mic D3 Pro]



RODE社製マイクロホン[VideoMic NTG]



SENNHEISER社製マイクロホン[MKE 600]



TEAC社製XLRマイクアダプター[CA-XLR2d-AN]



映像表現の可能性を広げる、 さらに充実した拡張性。

動画撮影に配慮したNIKKOR Z レンズ

NIKKOR Z レンズ*は、静止画と変わらない高解像度映像を実現しながら、動画撮影でも優れた操作性を追求しています。操作音を抑えたクリックレスのコントロールリングや静粛なAF駆動で静音性を確保。また、フォーカスを手前から奥、奥から手前に移動させるときに発生する画角変動(フォーカスブリージング)を抑制します。さらに、スムーズな絞り制御で、明るさが滑らかに変化する自然な映像が得られます。

*一部のレンズを除く。



NIKKOR Z レンズの優れたフォーカスブリージング抑制性能を動画でご覧いただけます。



NIKKOR Z
1.1億本
NIKKOR

表現の幅が広がるマウントアダプター FTZ II+NIKKOR F レンズ

マウントアダプター FTZ IIを併用して、NIKKOR F レンズをZ 9に取り付けることができます。AI NIKKOR以降の約360種のNIKKOR F レンズでAE撮影ができ、さらにそのうち、モーター内蔵のAF-P、AF-S、AF-ILレンズ計90種以上でAE/AF撮影が可能。個性豊かなNIKKOR F レンズを使用して特徴的な映像を撮影し、表現の幅をさらに広げることができます。マウントアダプター FTZ IIは縦位置撮影時にも指がマウントアダプターに当たらないためしっかりグリップでき、特に動画撮影時にはアクセサリ装着の妨げにならないため、多様なアクセサリを使用して快適に撮影できます。



マウントアダプター FTZ II
オープンプライス
JAN:4960759 909121



スローシャッターの表現力を生かせる ARCREST NDフィルター(別売)

ARCREST PROTECTION FILTERの持つ高い性能を継承した高性能NDフィルターです。レンズ本来の描写力を最大限に活かしながら、強い光の中でも、川や滝の水の流れ、海の波を滑らかにした神秘的な表現や、夜景撮影で車のライトの光跡を長く印象的に描写するなど、動画撮影でもスローシャッターならではの多彩な表現が可能。また、日中の明るいシーンでも、開放F値(f/1.2、f/1.8、f/2.8など)を使用した、大きなボケを生かした撮影が可能です。

ARCREST ND4 FILTER 67mm	希望小売価格：17,270 円 (税込)	JAN：4955478 181934
ARCREST ND8 FILTER 67mm	希望小売価格：17,270 円 (税込)	JAN：4955478 181941
ARCREST ND16 FILTER 67mm	希望小売価格：17,270 円 (税込)	JAN：4955478 181958
ARCREST ND32 FILTER 67mm	希望小売価格：17,270 円 (税込)	JAN：4955478 181965
ARCREST ND4 FILTER 72mm	希望小売価格：18,590 円 (税込)	JAN：4955478 181972
ARCREST ND8 FILTER 72mm	希望小売価格：18,590 円 (税込)	JAN：4955478 181989
ARCREST ND16 FILTER 72mm	希望小売価格：18,590 円 (税込)	JAN：4955478 181996
ARCREST ND32 FILTER 72mm	希望小売価格：18,590 円 (税込)	JAN：4955478 182009
ARCREST ND4 FILTER 77mm	希望小売価格：20,020 円 (税込)	JAN：4955478 182016
ARCREST ND8 FILTER 77mm	希望小売価格：20,020 円 (税込)	JAN：4955478 182023
ARCREST ND16 FILTER 77mm	希望小売価格：20,020 円 (税込)	JAN：4955478 182030
ARCREST ND32 FILTER 77mm	希望小売価格：20,020 円 (税込)	JAN：4955478 182047
ARCREST ND4 FILTER 82mm	希望小売価格：23,430 円 (税込)	JAN：4955478 182054
ARCREST ND16 FILTER 82mm	希望小売価格：23,430 円 (税込)	JAN：4955478 182078
ARCREST ND32 FILTER 82mm	希望小売価格：23,430 円 (税込)	JAN：4955478 182085

Z 9 パワーサプライ用純正アクセサリ

Li-ion リチャージャブルバッテリー EN-EL18d	希望小売価格：26,400 円 (税込)	JAN：4960759 909213
Li-ion リチャージャブルバッテリー EN-EL18c	希望小売価格：20,900 円 (税込)	JAN：4960759 900197
バッテリーチャージャー MH-33	希望小売価格：12,100 円 (税込)	JAN：4960759 909398
バッテリーチャージャー MH-26a*	希望小売価格：36,300 円 (税込)	JAN：4960759 900296
AC アダプター EH-6d	希望小売価格：26,400 円 (税込)	JAN：4960759 909169
パワーコネクタ EP-6a	希望小売価格：36,300 円 (税込)	JAN：4960759 909138
本体充電 AC アダプター EH-7P	希望小売価格：5,500 円 (税込)	JAN：4960759 901989
USB ケーブル UC-E25	希望小売価格：3,630 円 (税込)	JAN：4960759 901026

* Li-ionリチャージャブルバッテリー EN-EL18dは充電できません。

動画の撮影効率と表現力を高める リモートグリップ MC-N10(別売) **[NEW]**

Z 9*1と有線接続したリモートグリップ MC-N10からカメラのリモート操作が可能*2。三脚のパン棒やショルダーリグのハンドル等に装着してカメラの様々な機能を操作、制御できるため、特に少人数での動画撮影の効率が向上します。より作品作り集中できるスタイルを生み出し、今までできなかった表現が可能になります。

Z 9のファームウェアVer.3.00では、機能を割り当てられる操作部材を追加するとともに、割り当てできる機能も「静止画フリッカー低減」、「リモートカメラの優先接続」、「FX/DX切り換え」など11項目を追加。MC-N10でもこれらの機能を割り当てることができ、より効率的な撮影を可能にしてユーザーの求める表現をサポートします。

*1 Z 7II、Z 6IIも対応(2022年11月2日現在)。その他の製品については順次対応予定です(Micro USB対応モデル(Z 50)を除く)。リモートグリップ MC-N10を使用するためには、カメラのファームウェアを最新のものに更新してください。
*2 静止画撮影にも対応。



希望小売価格：69,630円(税込)
JAN:4960759 910936



一般的に使用される他社製ソフトウェアと連携

Z 9で撮影可能な各記録形式の動画は、多くの映像クリエイターの間で一般的に使用される各社の映像編集ソフトウェアと連携可能です。

- N-RAW:EDIUS X Pro*1、EDIUS X Workgroup*1、DaVinci Resolve 17.4.6以降*2、DaVinci Resolve Studio 17.4.6以降に対応。
- ProRes RAW:EDIUS X Pro*1、EDIUS X Workgroup*1、Premiere Pro、Final Cut Proに対応。
- ProRes、H.265/H.264:EDIUS X Pro*1、EDIUS X Workgroup*1、DaVinci Resolve 17、DaVinci Resolve Studio 17、Premiere Pro、Final Cut Proに対応。

*1 Windows版のみ対応。RAWデータは10bitに変換されます。メディアプレイヤー[Mync]で、8K N-RAWの撮影したままの映像を確認できます。
*2 DaVinci Resolveは全ての解像度のN-RAWを読み込みますが、書き出しは4K UHD 60pまでです。4K DCI以上の解像度で書き出す場合には、DaVinci Resolve Studioで編集する必要があります。
● EDIUS X Pro、EDIUS X WorkgroupはGrass Valley社製、DaVinci Resolve 17、DaVinci Resolve Studio 17はBlackmagic Design社製、Premiere ProはAdobe社製、Final Cut ProはApple社製。

大容量660 GBの安心して使える純正メモリーカード MC-CF660G(別売)

高速読み出し(1700 MB/s)、高速書き込み(1500 MB/s)、大容量(660 GB)の、ニコン純正のCFexpressカード(Type B)です。Z 9では、高速連続撮影を1000コマ以上*1継続でき、約24200コマの静止画*2、約24分の12bit N-RAW 8.3K 60p動画*3を記録可能です。Z 9の高いパフォーマンスを、遺憾なく発揮できます。

*1 JPEG・Fine・サイズまたはRAW(高効率)時。
*2 RAW(高効率)時。JPEG・Fine・サイズ時は約20900コマ。
*3 標準画質時。高画質時は約15分。
8bit 8K UHD 30p時は約19分
(この分數まで撮影を行うには、外部給電が必要です)。



オープンプライス
JAN:4960759 910394

Z シリーズカメラとの互換性を高めたアクセサリを用意

専門メーカーと協業してZ シリーズカメラとの互換性を高めたアクセサリを使用可能。ブレを極力抑えたい場合や、長時間の記録が必要な場合、動画を外部記録したい場合、カメラに各種アクセサリを装着したい場合などに有効なアクセサリが揃っています。

- Hollyland社製ワイヤレス映像伝送システム[MARS 400s PRO]
- FXLION社製Vマウントバッテリー[INANO TWO]



DJI社製ジンバル
[RONIN-RS2]



ZHIYUN社製ジンバル
[Crane 3S]



SmallRig社製リグ
[SmallRig Cage for Nikon Z 9]との参考組み合わせ例。



ATOMOS社製
外部モニター/レコーダー
[ATOMOS NINJA V]



Blackmagic社製
外部モニター/レコーダー
[Blackmagic Video Assist 5* 12G HDR]

安心して撮影に集中できる、 高い信頼性。

システムとして発揮する高い防塵・防滴性能*、
耐寒-10℃対応

Z 9は、D6同等の高い防塵・防滴性能、優れた堅牢性を確保。さらにボディ単体にとどまらず、NIKKOR Z レンズやリモートグリップ MC-N10などの別売アクセサリも含め、システムとして高い防塵・防滴性能を発揮します。また、マグネシウム合金を採用したZ 9の前面、背面カバーは、底面カバーと一体化した構造にすることで高い放熱効率を実現。さらに、各パーツの素材を徹底的に見直ししており、-10℃でも支障なく作動し、過酷な環境下でも安心して撮影に集中できます。このほか、ボディ内のVR機構にはロック機構を搭載。電源オフ時にイメージセンサーを固定し、悪路の移動のような過酷な環境でイメージセンサーがダメージを受けないよう保護します。

* すべての条件で完全な防塵・防滴を保証するものではありません。



イメージセンサーの優れたダスト対策

Z 9は従来のセンサークリーニングに加えて2つのダスト防止機能を搭載し、イメージセンサーにダストが付着するリスクを最小限に抑えています。イメージセンサー前の光学フィルターに、世界初*のダブルコートを採用。導電コートでダストの付着を軽減するとともに、フッ素コートで付着したダストの拭き取りを容易にしています。さらに、センサーシールドを搭載。カメラの電源OFF時にセンサーシールドを閉じることができ、レンズ交換時にもダストが付着しにくく、指も触れにくくなっています。

* 2021年10月28日現在、ミラーレスカメラにおいて、ニコン調べ。



長時間撮影に対応する長寿命バッテリーとUSB給電

Z 9のLi-ionリチャージャブルバッテリー EN-EL18dは、1回の充電で、約170分*1の動画撮影が可能です。USBケーブル UC-E25 (別売) を使えば、撮影中にモバイルバッテリー*2やパソコンからUSB給電も可能。さらに長い時間撮影できるようになるので、屋外でのインターバルタイム撮影や動画撮影に大変便利です。また、付属の本体充電ACアダプター EH-7PをカメラにUSB接続し、カメラボディにバッテリーを入れた状態で家庭用電源(AC100V)から充電することもできます。

- *1 CIPA規格準拠。[ファインダーのみ]または[モニターのみ]設定時。
- *2 推奨モバイルバッテリーは、Anker社のPowerCore+ 26800 PD 45Wです。モバイルバッテリー同梱の両端がType-CコネクタのUSBケーブルをお使いください。詳細はメーカーのホームページでご確認ください。すべてSONY CFexpress CEB-G128メモリーカード使用時の数値です。
- EN-EL18dはバッテリーチャージャー MH-26aでは充電できません。

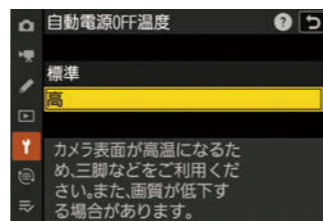


Li-ionリチャージャブルバッテリー EN-EL18d

自動電源OFF温度の上限を変更して、 より長時間の撮影が可能*

N-RAWやオーバーサンプリングの4K UHD 60p/50p等発熱量が多い設定を使用する際、カメラの内部温度が上昇して自動的に電源がOFFになるまでの時間を、「自動電源OFF温度」を[高]に設定することで延長できます。長時間撮影することを優先したいときに便利です。[標準]時、[高]時ともに、突然電源がOFFになることはなく、一定温度に達すると画像モニターに30秒のカウントダウンが表示されるので、余裕をもってカメラの冷却対策や予備カメラの準備ができます。

* 撮影時間が長くなるとカメラ本体が高温になりますので、三脚などのご使用をおすすめします。



8.3K N-RAW動画撮影にも最適な、 CFexpress Type B 対応メモリーカードダブルスロット

サイズが大きいファイルを扱うには、高速で安定したCFexpress Type Bメモリーカードが最適です。Z 9はMC-CF660G (別売) などのCFexpress Type BメモリーカードとXQDメモリーカードに対応しています。



推奨CFexpress Type Bメモリーカード: 次のメモリーカードの動作を確認しています。

メーカー (ブランド) 名	シリーズ名	型番
Nikon	—	MC-CF660G (660 GB)
		CEB-G128 (128 GB) *
		CEB-G256 (256 GB) *
SONY	CEB-G シリーズ	CEB-G512 (512 GB) *
		LCFX10-64GCRB (64 GB)
		LCFX10-128CRB (128 GB)
Lexar	Professional CFexpress™ Type B Card	LCFX10-256CRB (256 GB)
		LCFX10-512CRB (512 GB)
		PGCFX325GCPJP (325 GB)
ProGrade Digital	COBALT 1700R	PGCFX650GCPJP (650 GB)
		SDCFE-064G-JN4NN (64 GB) *
SanDisk	Extreme Pro シリーズ	SDCFE-128G-JN4NN (128 GB) *
		SDCFE-256G-JN4NN (256 GB) *
		SDCFE-512G-JN4NN (512 GB) *

* カメラが熱くなっていなくても、撮影環境が高温の場合は、連続撮影時間内やカードに空き容量があるときでも動画撮影が途中で終了することがあります。

圧倒的な簡単さで作成できるタイムラプスムービー。

「インターバルタイム撮影」で8.3Kの素材画像を容易に収集し、解像感あふれるタイムラプスムービーを作成可能。
「インターバルタイム撮影」時に、撮影画像をつないだタイムラプスムービーも記録できます。
また、「タイムラプス動画」機能で、より手軽に8Kタイムラプスムービー(H.265 8bit)を作成することもできます。

「インターバルタイム撮影」機能

Z 9の「インターバルタイム撮影」を使って8.3Kのタイムラプスムービーを制作できます*。よくテーマとされる星空の変化も、高解像のNIKKOR Z レンズの描写力と相まって高精細に描写できます。

* 8.3Kのタイムラプスムービーの作成には、市販の編集ソフトウェアが必要です。

より滑らかな動きを表現できる最短撮影間隔0.5秒設定

刻々と表情を変える流れる雲や成長する積乱雲のような速い動きをタイムラプスムービーで表現する場合、撮影間隔を1秒に設定しても滑らかな動きにならないことがあります。Z 9は「インターバルタイム撮影」の撮影間隔を最短で0.5秒に設定可能*。動きをより滑らかに描き出す、イメージ通りのタイムラプスムービー制作が可能です。

* カメラの設定、使用条件によって異なります。



安心して撮影できる長時間、大量撮影への対応力

タイムラプスムービーの制作には膨大な画像が必要なため、消費電力量が大きくなります。Z 9は、Li-ionリチャージャブルバッテリー EN-EL18d*1の1回の充電で約770コマ*2、連続撮影では約5310コマ*3まで静止画を撮影可能。必要に応じてUSB給電を使用すればより安心です。さらに、高い防塵・防滴性能*4を備えているので、屋外でも長時間安心して撮影できます。

- *1 EN-EL18dの代わりにEN-EL18c/EN-EL18b/EN-EL18a/EN-EL18 (EN-EL18b/EN-EL18a/EN-EL18は販売終了品) も使えます。ただし、EN-EL18dを使用したときよりも、撮影可能コマ数(電池寿命)が減少します。
- *2 モニターモード[モニターのみ]、セットアップメニュー[パワーセーブ(静止画モード)]が[ON]、メモリーカードSONY CEB-G128、温度23(±2)℃の場合。CIPA規格準拠。初期設定条件で30秒間隔ごとに撮影する。装着レンズNIKKOR Z 24-70mm f/4 S。
- *3 当社試験条件準拠。装着レンズNIKKOR Z 70-200mm f/2.8 VR S。モニターモード[ファインダーのみ]。
- *4 すべての条件で完全な防塵・防滴を保証するものではありません。

タイムラプスムービーの明るさのちらつきを抑える「露出平滑化」機能

「インターバルタイム撮影」時に「露出平滑化」を使用すると、動画として再生したときに気になるコマ間の明るさのちらつきを効果的に抑えるとともに、AEの低輝度限界を拡張。絞り優先オート時に、通常撮影時よりもはるかに暗いシーンまで適正露出が得られます。マニュアル露出では撮れない、明るさが大きく変化する「夕暮れから星空」、「星空から夜明け」の移り変わりも、ひと続きで撮影できます。

快適なインターバルタイム撮影をサポートする多彩な機能

「インターバルタイム撮影」開始のタイミングは、3秒後に開始する[即時]と[日時設定]から選択可能。撮影モードがPまたはAの時には、露光時間よりも撮影間隔を優先するように設定できます。さらに、「インターバルタイム撮影」を開始するたびに新規フォルダーを自動的に作成して画像を保存する設定、「インターバルタイム撮影」した画像を自動的につないでアスペクト比16:9のタイムラプス動画を同時に記録する設定も可能です。



<https://www.youtube.com/watch?v=XeFdrB7cFFE>

● 画像はイメージです。

画像編集の時間を飛躍的に短縮するカメラ内「RAW現像」の一括現像

高精細なタイムラプスムービーの作成には、膨大なRAW画像の現像に非常に時間がかかります。カメラ内「RAW現像」では、一括現像によってRAW現像に要する時間を大幅に短縮。ワークフローが飛躍的に向上します。

暗所での撮影を数々の機能がサポート

撮像範囲はファインダーおよび画像モニターの白い画面枠表示で確認可能。星景のような暗い場所での撮影でも、設定や画像確認に必要なボタンはイルミネーションで明確に視認できるため、昼間と同じようにスムーズに操作できます。「スターライトビュー」をONに設定すると、撮影画面が明るく見やすくなり被写体の確認が容易になるほか、AFの低輝度限界も-8.5EV*まで拡張されるため著しく暗いシーンでもAFでピントを合わせやすくなります。さらに、暗さに目が慣れたときにメニューや被写体を見やすくする「赤色画面表示」を搭載。明るさを抑えた赤色で表示し、目の負担を軽減します。

* 静止画モード、シングルAFサーボ(AF-S)、ISO 100、f/1.2レンズ使用時、温度20℃。



8Kタイムラプスムービーは カメラ内「タイムラプス動画」機能で手軽に作成可能

撮影後の編集なしに、アスペクト比16:9、最長20分のタイムラプスムービー(H.265 8bit)を手軽に作成、記録できます。すべての[画像サイズ/フレームレート]、[動画の画質]に対応。「露出平滑化」の設定も可能です。



Z 9 主な動画仕様

記録形式 (ファイル形式)	bit 数	階調モード	撮像範囲	画像サイズ	フレームレート ^{※1}	平均ビットレート (概算値)	クロマ サブサンプリング	圧縮方式	N-Log ベース感度	クロップ率 ^{※7}	ハイレン ズーム ^{※8}	音声
N-RAW (NEV)	12bit	SDR、N-Log	FXベースの(動画)フォーマット ^{※2}	8.3K (8256 × 4644)	60p	高画質：5780Mbps / 標準：3470Mbps	Bayer	RAW	ISO 800	1.0×	-	-
					50p	高画質：4810Mbps / 標準：2890Mbps						
					30p	高画質：2890Mbps / 標準：1740Mbps						
					25p	高画質：2410Mbps / 標準：1450Mbps						
					24p	高画質：2310Mbps / 標準：1390Mbps						
			FXベースの(動画)フォーマット ^{※2}	4.1K (4128 × 2322)	120p	高画質：3840Mbps / 標準：1750Mbps						
					100p	高画質：2900Mbps / 標準：1460Mbps						
					60p	高画質：1740Mbps / 標準：880Mbps						
					50p	高画質：1450Mbps / 標準：730Mbps						
					30p	高画質：870Mbps / 標準：440Mbps						
			DXベースの(動画)フォーマット ^{※3※4}	5.4K (5392 × 3032)	25p	高画質：730Mbps / 標準：370Mbps						
					24p	高画質：700Mbps / 標準：350Mbps						
					60p	高画質：2960Mbps / 標準：1490Mbps						
					50p	高画質：2470Mbps / 標準：1240Mbps						
					30p	高画質：1480Mbps / 標準：750Mbps						
			2.3× ^{※5}	3.8K (3840 × 2160)	25p	高画質：1240Mbps / 標準：620Mbps						
24p	高画質：1190Mbps / 標準：600Mbps											
120p	高画質：3020Mbps / 標準：1510Mbps											
100p	高画質：2510Mbps / 標準：1260Mbps											
ProRes RAW HQ (MOV)	12bit	SDR、N-Log	FXベースの(動画)フォーマット ^{※2}	4.1K (4128 × 2322)	60p	Apple 社ホームページでご確認ください	Bayer	RAW	ISO 800	1.0×	-	L-PCM 48KHz 24bit
					50p							
					30p							
					25p							
			DXベースの(動画)フォーマット ^{※3※4}	5.4K (5392 × 3032)	30p							
					25p							
					24p							
					60p							
2.3× ^{※5}	3.8K (3840 × 2160)	50p										
		100p										
ProRes 422 HQ (MOV)	10bit	SDR、N-Log	FXベースの(動画)フォーマット	4K UHD (3840 × 2160)	60p	Apple 社ホームページでご確認ください	4:2:2	ALL-I	ISO 800	1.0×	○	-
					50p							
					30p							
					25p							
			FXベースの(動画)フォーマット & 2.3× ^{※6}	フル HD (1920 × 1080)	120p							
					100p							
					60p							
					50p							
2.3× ^{※5}	3.8K (3840 × 2160)	60p										
		100p										
H.265 (MOV)	10bit/8bit	10bit : SDR、N-Log、HLG 8bit : SDR (固定)	FXベースの(動画)フォーマット	8K UHD (7680 × 4320)	30p	10bit : 400Mbps / 8bit : 370Mbps	4:2:0	Long GOP	ISO 800	1.0×	-	-
					25p							
					24p							
			FXベースの(動画)フォーマット & 2.3× ^{※6}	4K UHD (3840 × 2160)	120p							
					100p							
					60p							
			FXベースの(動画)フォーマット & DXベースの(動画)フォーマット	フル HD (1920 × 1080)	50p							
					30p							
					25p							
					24p							
			FXベースの(動画)フォーマット & DXベースの(動画)フォーマット	フル HD (1920 × 1080)	120p							
					100p							
					60p							
					50p							
FXベースの(動画)フォーマット & DXベースの(動画)フォーマット	フル HD (1920 × 1080)	30p										
		25p										
		24p										
		10bit : 100Mbps / 8bit : 80Mbps										
FXベースの(動画)フォーマット & DXベースの(動画)フォーマット	フル HD (1920 × 1080)	120p										
		100p										
		60p										
		50p										
FXベースの(動画)フォーマット & DXベースの(動画)フォーマット	フル HD (1920 × 1080)	30p										
		25p										
		24p										
		10bit : 50Mbps / 8bit : 40Mbps										
H.264 (MP4)	8bit	SDR (固定)	FXベースの(動画)フォーマット & DXベースの(動画)フォーマット	フル HD (1920 × 1080)	60p	50Mbps	4:2:0	Long GOP	-	FX 時：1.0× DX 時：1.5×	-	AAC 48KHz 16bit
					50p							
					30p							
					25p							
					24p							
					30Mbps							

※1 120p:119.88 fps、100p:100 fps、60p:59.94 fps、50p:50 fps、30p:29.97 fps、25p:25 fps、24p:23.967 fps。
 ※2 動画撮影メニュー[撮像範囲]>[撮像範囲設定]の設定にかかわらず、撮像範囲は「FXベースの(動画)フォーマット」に固定されます。
 ※3 動画撮影メニュー[撮像範囲]>[撮像範囲設定]の設定にかかわらず、撮像範囲は「DXベースの(動画)フォーマット」に固定されます。

※4 DXレンズを装着した場合は、自動的に「DXベースの(動画)フォーマット」になります。
 ※5 動画撮影メニュー[撮像範囲]>[撮像範囲設定]の設定にかかわらず、フルサイズ/FXフォーマットの焦点距離の約2.3倍に相当する画角になります。

※6 [撮像範囲設定]を「DXベースの(動画)フォーマット」に設定するかDXレンズを装着すると、フルサイズ/FXフォーマットの焦点距離の約2.3倍に相当する画角になります。
 ※7 電子手ブレ補正OFF時、電子手ブレ補正ON時は、「FXベースの(動画)フォーマット」時1.25×。RAWでは電子手ブレ補正は使用できません。

※8 動画撮影メニュー[撮像範囲]>[撮像範囲設定]が「FX」時、[電子手ブレ補正]は「OFF」に、AFエリアモードは「ワイドエリアAF(L)」に固定されます。



Z9ムービー スペシャルコンテンツ

<https://www.nikon-image.com/sp/movie/z9/>



YouTube

「リモートグリップ MC-N10」Product Review
https://www.youtube.com/watch?v=v02Vpw_2yOo



YouTube

「AOMORIBLUE」 BLUESNIFF
<https://www.youtube.com/watch?v=J3cAwDwvK-M>



大賞



あなたが選ぶ
ベストカメラ賞



- 仕様のデータは特に記載のある場合を除き、CIPA(カメラ映像機器工業会)規格またはガイドラインに準拠しています。
- カメラに表示されるサンプル画像は、機能を説明するためのイメージです。
- 製品の外觀・仕様・性能および付属品は予告なく変更することがありますので、ご了承ください。
- CFexpressは米国およびその他の国におけるCompactFlash Associationの商標です。
- XQDはソニー株式会社の商標です。
- Windowsは米国/Microsoft Corporationの米国およびその他の国における登録商標です。
- Apple®、App Store®、Appleロゴ、iPhone®、iPad®、Mac、macOSは米国およびその他の国々で登録された、Apple Inc.の商標です。
- HDMI、HDMIロゴ、およびHigh-Definition Multimedia Interfaceは、HDMI Licensing LLCの商標または登録商標です。
- Powered by intoPIX technology。
- その他の会社名、製品名は各社の商標、登録商標です。
- 本カタログに記載されている製品の画像モニターの画像および表示はすべてはめ込み合成です。

ニコン ホームページ

www.nikon-image.com

ニコン カスタマーサポートセンター

www.nikon-image.com/support/

サポートに関する最新の情報およびソフトウェアダウンロード等を掲載しております。



ニコン カスタマーサポートセンター ナビダイヤル 0570-02-8000

営業時間：9:30～18:00 <土曜日、日曜日、祝日、年末年始、夏季休業等を除く毎日>

ナビダイヤルをご利用いただけない場合は、(03) 6702-0577 (ニコン カスタマーサポートセンター)におかけください。

ご利用になる場合、電話番号のおかけ間違いにご注意ください。※ファクシミリでのご相談は、(03) 5977-7499へ送信ください。



ニコンプラザ ショールーム

製品によってお試しいただけない場合があります。お試しいただける製品、最新の休業日等は各ニコンプラザにお問い合わせください。

ニコンプラザ 東京 163-1528 東京都新宿区西新宿1-6-1 新宿エルタワー 28階
 日曜日、GW、夏季休業日、年末年始、ビル休館日は休業

ニコンプラザ 大阪 541-0059 大阪府大阪市中央区博労町3-5-1 御堂筋グランタワー 17階
 日曜日、GW、夏季休業日、年末年始は休業



ニコンプラザ ショールーム ナビダイヤル 0570-02-8080

営業時間：10:30～18:30 <各ショールームの休業日を除く毎日>

音声ガイドダンスにしたがって、東京・大阪をお選びください。



ご注意 正しく安全にお使いいただくために、ご使用前に必ず使用説明書をよくお読みください。

このカタログは2023年1月19日発行のものです。

掲載している製品は販売を終了している場合があります。

製品の外觀、仕様、希望小売価格および付属品などは変更することがあります。

掲載している製品の色は印刷インキの関係上実際とは多少異なることがあります。



株式会社 **ニコン**
 株式会社 **ニコン イメージング ジャパン**